

森山通信

元気モリモリ森山かずひろは、
元気な千葉市をつくります！

森山かずひろ

検索



9月6日から
10月4日まで

令和元年度 第3回定例会が 開催されました。



9月18日の公明党市議団の代表質疑において質問原稿を担当しました「千葉市少年自然の家」について報告いたします。

千葉市少年自然の家は、千葉県長柄町の豊かな自然の中で、集団宿泊をしながら自然体験や生活体験活動等を通じて、子どもたちの健全育成を目指す施設と位置づけられ、平成17年度にPFI事業で整備されました。

今年度はPFI契約最終年度とのことから、最終評価を検討されていると聞いております。

そうした中、これまで施設の管理運営委員会で養護教諭会からも要望があったと記憶しておりますが、施設内での怪我や病気が発生した場合の対応については、軽微なものについては、施設内の保健室での応急処置を行い、病院搬送が必要な時には、近隣の病院の紹介を行っているとのこととあります。

しかしながら、今後、指定管理者への移行とともに少年自然の家利用者の対象拡大等を鑑みると、医療体制の確立について周辺自治体との協力を得ながらしっかりと協議すべきと考えます。

PFI（プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）とは、公共施設等の設計、建設、維持管理及び運営に、民間の資金とノウハウを活用し、公共サービスの提供を民間主導で行うことで、効率的かつ効果的な公共サービスの提供すること。

質問1 千葉市少年自然の家の主たる利用者の 青少年への効果・成果は？

答弁1：市内の小学5年生が参加する移動教室に関して教育委員会が実施する効果測定では、「身の回りの整理整頓を自分でする」といった「生活習慣」や、「うまくいかなくても努力するようになった」といった「自己規制力」などの項目で特に高い意識の伸びが見られただけでなく、「社会性」「自己肯定感」「明朗性」「感性」といった項目で意識が向上しています。

質問2 利用者の医療需要の実態を踏まえ、今後の少年自然の家における医療体制の整備は？

答弁2：今後、指定管理者制度が導入され、利用対象者を拡大することから、緊急対応時に必要な情報に関して、利用団体・家族の申込みや入所時における事前把握に努めるほか、地元医師会等と連携した医療体制の構築を検討してまいります。

台風15号被害への対応と早期復旧を!

台風15号が本市を直撃し、停電、断水、倒木、家屋の破壊、公共交通機関のマヒなど、大きな被害が長期化しました。



一日でも早く普通の生活に戻れるよう、全力で復旧作業を働きかけると

ともに、今回の被害を教訓として、防災・減災の取り組みを強化してまいります。



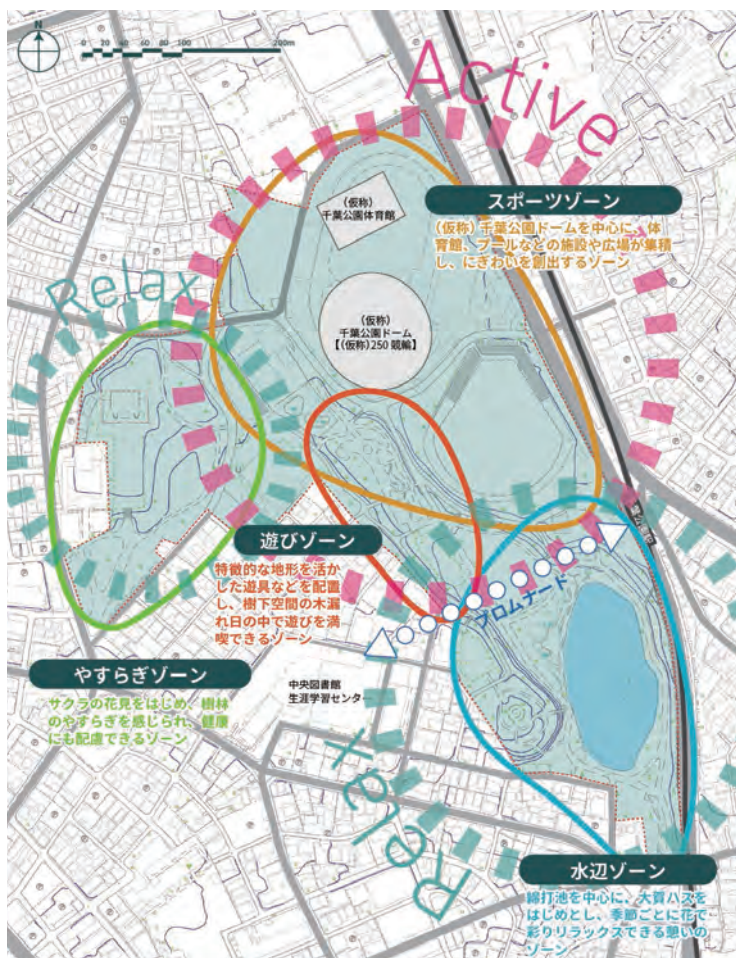
千葉公園再整備で魅力を向上

ゾーニングと整備イメージ図、千葉公園野球場の廃止について

千葉公園の再整備マスタープランが策定されました。

千葉公園体育館(仮称)や250競輪が開催される千葉公園ドーム(仮称)の整備が計画されています。

また、今議会では補正予算で9800万円が計上され、老朽化により今年度末に廃止予定の千葉公園野球場に設置されている照明塔の撤去工事が行われます。



市政に関するご意見、ご要望など、みなさまの声をお聞かせください。

千葉市議会議員

森山かずひろ

Tel.043-245-5483 Fax.043-245-5584

<http://moriyama-kazuhiro.com/>